

私が最初にアルバートと思ったとき、アルバートに心に向け始めたときは、ただもう嬉しくて懐かしくて、ああ250年後に会えるんだと思えたら飛び跳ねる喜びを感じていました。それが段々とアルバートに心に向けていくと、広がりゆく宇宙を感じます。この宇宙そしてすべてを生かす力強いエネルギーを感じます。大きな大きなエネルギー、そしてどこまでもどこまでも心が広がっていきます。宇宙がこの心の中にありました。宇宙すなわちアルバート、アルバートすなわち宇宙というふうな感じがします。田池留吉に向けたとき感じる温かい温かい温もり、喜び、優しさにプラスして何かエネルギーの力強さをアルバートに感じます。これからどんどん私の心も広がっていく楽しみを予感します。の波動をどんどんこの心で感じていけば、私のこの心にある闇の思いもどんどん出てきます。どれだけ自分がすさまじい思いの中でいたかということを感じ知らされます。でも今私は許されて許されてそして受け入れられて肉を持たせていただいています。心を閉ざし自分の思いを語ってこなかったけど、ようやく私は気付きました。愛の中に生かされていました。そしてあなたの心を語りなさいと優しく伝えてくれる意識と出会いました。心を広げていくことが喜びでした。今自分の闇に落ち込む思いはなく、とても安らいでいます。これから私はアルバートに心に向けてどんどんその波動をこの心で感じていきます。アルバートとともに歩いていく私は喜び、そして幸せです。